

ろうそくのほか、木や紙などが燃えるときにも、空気中の____の一部が使われて、_____ができます。

活動 物を燃やしたときの、物と空気の変化を調べよう。

実験 <木や紙が燃えたときの_____の変化を石灰水で調べる>

燃やす前と燃やした後の空気を、_____や_____を使って調べる。

<準備> 集気びん、ふた、ろうそく、ろうそく立て、バット、燃やす物、はり金、ガスマッチ、燃えさし入れ、ぬれぞうきん、石灰水、保護めがね
調べた物・・・()

	燃やす前	燃やした後
石灰水で調べたようす		
物のようす		

気づいたこと

たしかめよう

1 物の燃え方と空気の変化について、まとめましょう。

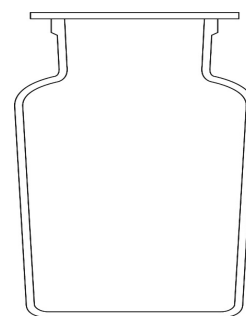
(1) 集気びんの中でろうそくが、最も長く燃え続けるのは次のうちどれですか。

また、それを選んだ理由を説明しましょう。

ア 集気びんの上と下を閉じる。

イ 集気びんの下をあける。

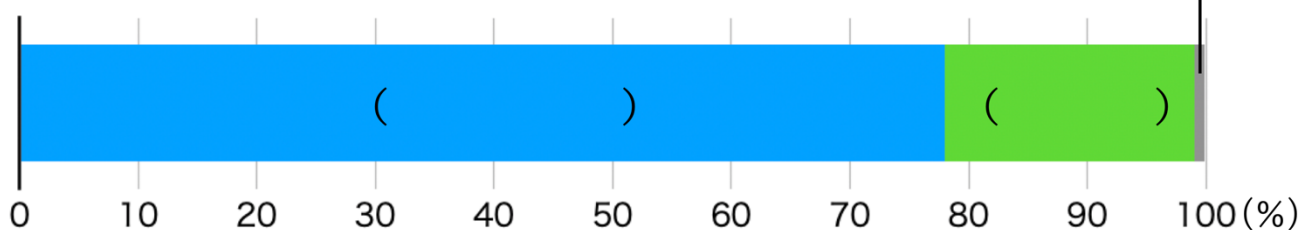
ウ 集気びんの上と下をあける。



(2) 空気は、いろいろな気体が混ざり合って、できています。

① 下のグラフの()の中に、当てはまる気体の名前を書き入れましょう。

【空気中の気体の体積の割合】 () とそのほかの気体



② ①の気体のうち、物を燃やすはたらきがあるものは、どれですか。

③ ①の気体のうち、物が燃えるとできるものは、どれですか。

2 石灰水を使うと、ある気体があるかどうかを調べることができます。

(1)その気体は、何ですか。

(2)その気体によって、石灰水は、どうなりますか。

考えよう

火が消えるまでろうそくを燃やした集気びんの中の空気について、Aさんは、
下のように予想しました。Aさんの予想は、正しいですか。

また、これまでに行ったどの実験の結果からそういえるのか説明しましょう。

集気びんの中には、
空気はなくなって
いると思うよ。

